

2026年2月24日

各位

会社名 株式会社 オルトプラス
代表者名 代表取締役 石井 武
(コード番号：3672 東証スタンダード市場)
問合せ先 取締役執行役員 石原 優
管理本部長
(Tel. 050-5306-9094)

ジーエット株式会社との資本業務提携契約の締結、及び 当社の主要株主による当社株式の売出しに関するお知らせ

当社は、本日開催の取締役会において、ジーエット株式会社（以下「ジーエット」といいます。）との間で資本業務提携契約（以下「本契約」といい、本契約に基づく資本業務提携を「本提携」といいます。）を締結することについて決議いたしましたので、下記のとおりお知らせいたします。

また、当社の主要株主であるG Future Fund 1号投資事業有限責任組合（以下「Gファンド」といいます。）は、市場外での相対取引により、保有する当社株式の一部をジーエットに対し、ジーエットによる同社株式のGファンドに対する第三者割当（以下「本第三者割当」といいます。）の対価として、現物出資の形で譲渡すること（以下「本現物出資」といいます。）を決定し、本現物出資が売出しに該当しますので、下記のとおり、お知らせいたします。

なお、本現物出資に伴い、当社の主要株主、主要株主である筆頭株主及びその他の関係会社の異動が生じる見込みであり、異動が現実となりましたら、速やかにお知らせいたします。

I. 資本業務提携

1. 本提携の目的

ジーエットは、内部インフラ・セキュリティ・DX体制に課題を抱えており、EC基盤・基幹システムの老朽化、セキュリティ体制の強化の必要性、エンジニアリング人材の慢性的不足など、ジーエット単独での解決が困難な課題に直面しているところ、この課題を抱えたままでは、M&Aのクロージング後のシステム統合、顧客データ・会員情報の移管、EC/アプリ連携なども、対応困難となり、ジーエットの成長の重大な制約となるおそれがございます。

当社は、システム開発・運用及びセキュリティ・インフラ領域のノウハウ・実績・リソース、IPビジネスやマーケティング・プロモーション領域の知見に強みを有していることから、本提携を通して、当社のリソース等を早期、かつ、長期的、継続的に活用する体制の構築を行うことでジーエットの上記課題の解決を図り、当社の技術力及び人材基盤を活用したジーエットにおけるエンジニアリング体制の確保、セキュリティ・インフラ体制の補完を行うとともに、両社におけるIP活用及びマーケティング・プロモーション面での連携、将来的な新規事業（金融・投資関連事業等）への展開を加速させることを目的としております。

2. 本提携の内容

(1) 業務提携の内容

当社及びジーエットは、両社のリソースを活用し、本提携に基づく業務提携の内容として、以下の業務及び事業に関して提携を行います。

- (a) 当社が有するシステム開発、IT・セキュリティ及びデータ基盤構築に関する知見と人的リソースを活用し、ジーエットの基幹システム、データ基盤、クラウド環境、情報セキュリティその他のITインフラに関する企画、設計、構築、運用及び改善を行うこと

- (b) 当社が有する DX 推進に関する知見を活用し、ジーエットの業務プロセスの高度化、データ活用、AI・分析基盤の活用その他 DX 施策の企画及び実行を行うこと
- (c) 当社が有するマーケティングの知見を活用し、ジーエットのデジタルマーケティング、CRM、ユーザデータ分析、クロスプロモーション等に関する施策の企画及び実行を行うこと
- (d) IP ビジネスの共同活用又は共同開発について協議及び検討を行うこと（当社が有する IP・コンテンツ等とジーエットのアプリ・小売事業との連携可能性についての検討を含む。）
- (e) 両社の顧客・ユーザ基盤を活用した新規事業又はサービスの共同展開について協議及び検討を行うこと

(2) 資本提携の内容

ジーエットは、本第三者割当の対価として、G ファンドの保有する当社株式の現物出資を受けることにより、本第三者割当における G ファンドの払込金額の合計である922,000,000円を2026年3月30日の東京証券取引所における当社普通株式の終値（同日に当社普通株式の売買取引がない場合にあつては、その後最初になされた売買取引の成立価格）で除した株式数（100株未満を切り上げる。）分の当社株式を取得します。ただし、G ファンドが保有する当社株式数を超える現物出資は行われません。

※ジーエットに取得される当社株式数及び当社の発行済株式の総数に対する割合につきましては、確定次第開示いたします。

3. 本提携の相手先の概要

(1) 名	称	ジーエット株式会社		
(2) 所	在	東京都杉並区梅里一丁目7番7号		
(3) 代表者の役職・氏名		取締役社長 石野孝司		
(4) 事業内容		衣料品及び雑貨商品の販売並びに投資事業		
(5) 資本金		1,841百万円(2025年8月末日現在)		
(6) 設立年月日		1990年6月1日		
(7) 大株主及び持株比率 (2025年8月31日現在)		GFutureFund 1号投資事業有限責任組合（無限責任組合員トラストアップ株式会社）		28.4%
		BNP PARIBAS LONDON BRANCH FOR PRIME BROKERAGE CLEARANCE ACC FOR THIRD PARTY（常任代理人香港上海銀行東京支店）		8.5%
		株式会社 SBI 証券		7.3%
		楽天証券株式会社		6.1%
		UBS AG LONDON ASIA EQUITIES（常任代理人シティバンク、エヌ、エイ東京支店）		1.7%
		個人株主（注） （注）個人株主の氏名については、個人情報保護の観点から公表を控えさせていただきます。		1.6%
		マックハウス共栄会		1.6%
		日本証券金融株式会社		1.3%
		野村証券株式会社		0.9%
		美濃屋株式会社		0.7%
(8) 上場会社と当該会社との関係	資本関係	該当事項はありません。		
	人的関係	該当事項はありません。		
	取引関係	該当事項はありません。		
	関連当事者への該当状況	該当事項はありません。		
(9)	当該会社の最近3年間の財政状態及び経営成績（単位：百万円）			
	決算期	2023年2月期	2024年2月期	2025年2月期

純 資 産	3,858	2,707	1,234
総 資 産	10,775	8,375	7,303
1株当たり純資産(円)	249.54	175.09	79.84
売 上 高	18,443	15,409	13,119
営 業 利 益	△726	△910	△1,213
経 常 利 益	△617	△854	△1,161
1株当たり当期純利益(円)	△68.36	△74.46	△95.25
1株当たり配当金(円)	—	—	—

4. 日程

2026年2月24日(本日)

取締役会決議、本契約締結

2026年3月31日から2026年4月6日(予定)

本現物出資の実行

5. 今後の見通し

当社は、本提携が当社の中・長期的な業績向上に資するものと判断しておりますが、本提携による当社の2026年9月期業績に与える影響は現在精査中であり、今後開示すべき事項が生じた場合には速やかに開示いたします。

II. 株式の売出しについて

1. 売出要領

(1) 売出株式の種類及び数	922,000,000円を2026年3月30日の東京証券取引所における当社普通株式の終値(同日に当社普通株式の売買取引がない場合にあつては、その後最初になされた売買取引の成立価格)で除した数(100株未満を切り上げる。)の当社普通株式。ただし、Gファンドが保有する当社普通株式数を超える売出しは行われません。
(2) 売出価格	2026年3月30日の東京証券取引所における当社普通株式の終値(同日に当社普通株式の売買取引がない場合にあつては、その後最初になされた売買取引の成立価格) 売出価格については、譲渡当事者間における協議のうえ、決定されております。
(3) 売出価格の総額	(1)に記載の株式数に(2)に記載の売出価格を乗じた額
(4) 売出株式の所有者及び売出株式数	Gファンド (1)に記載の株式数
(5) 売出方法	Gファンドによるジーイエットに対する当社普通株式の現物出資
(6) 申込期間	2026年2月24日
(7) 受渡期日	2026年3月31日から2026年4月6日(予定)
(8) 申込証拠金	該当事項はありません。
(9) 申込株数単位	100株
(10) その他	上記については、金融商品取引法による有価証券通知書を関東財務局長宛に提出予定です。

2. 売出しの目的

上記Iのとおり、当社は、ジーイエットとの間で本契約を締結することとし、これと合わせて、ジーイエットは、当社の株主である売主のGファンドから、ジーイエット株式の第三者割当の対価として現物出資の形で、当社株式を譲り受けることから、関係法令に定める手続きとして、売出しにより譲渡を

行うことを目的とするものであります。

以上